

# News Release



令和8年1月26日

報道機関文教担当記者 様

## 金沢大学附属図書館「お宝発見！プロジェクト」 『前賢故実』シンポジウムを開催

このたび、金沢大学附属図書館は、令和7年度「お宝発見！プロジェクト」事業（※）の活動の一環として、「『前賢故実』シンポジウム－菊池容斎とその弟子、鈴木華邨について－」を開催します。

本シンポジウムでは、江戸時代から明治時代にかけて活躍した絵師・菊池容斎による歴史人物画のバイブル『前賢故実』（ぜんけんこじつ）と、容斎の弟子で石川県にも縁のある日本画家・鈴木華邨について、2名の専門家が講演します。

また会場では、本学の前身校の一つである第四高等学校所蔵の『前賢故実』などの貴重な資料もご覧いただけます。

つきましては、当日の取材・報道をお願いします。

※「お宝発見！プロジェクト」事業とは、本学教員の研究・教育テーマのシーズ探しを目的として、附属図書館所蔵資料を活用した調査・研究プロジェクトに対して支援を行う事業です。令和4年度に制度を設け、令和7年度は5件のプロジェクトが採択されました。本シンポジウムはこのうちの「明治期美術における『前賢故実』の役割と歴史について」の一環として開催します。

### 『前賢故実』シンポジウム－菊池容斎とその弟子、鈴木華邨について－

日時：令和8年1月29日（木）14：45～16：15

場所：金沢大学附属図書館 中央図書館 3階 AV室

講演テーマ・講師：

＜テーマ1＞ 鈴木華邨と北陸

石川県立歴史博物館 学芸主任 中村 真菜美 氏

＜テーマ2＞ 菊池容斎と『前賢故実』について

人間社会研究域学校教育系 教授 大村 雅章

＜フォーラム（両講師による意見交換）＞『前賢故実』の影響と明治期の美術  
参加条件：どなたでも参加いただけます。参加費無料。

定員：66名（当日先着順）

Web ページ：<https://library.kanazawa-u.ac.jp/?p=55454>

### 【本件照会先】

金沢大学総務部学術情報課 専門職員（貴重資料担当） 橋 洋平

TEL：076－264－5204 E-mail：collection@adm.kanazawa-u.ac.jp